



問 肥料価格高騰農業者支援事業の対象および周知方法は

今回の補正予算において計上されている、肥料価格高騰農業者支援事業について、対象はどのようになっているのか。

また、議会が議決してから実施まで、あまり時間的余裕がない中で、農林水産部のみならず、市役所が全力を挙げて、一日でも早く周知徹底することが望まれるが、対象者への周知の方法は。

答 農作物の販売を行う市内農業者が対象。広報津などで周知

肥料の購入額が4万円以上であり、農作物の販売を行っている市内の農業者であれば、肥料の購入場所は市内・市外を問わず、支援の対象とし、また、無人販売所についても、販売金額が分かれば対象とする。

周知方法については、津市ホームページおよび広報津への登載や、農林水産政策課および各総合支所の地域振興課の窓口にリーフレットなどを備え付けるほか、農業協同組合の営農関係窓口へもリーフレットを備え付けることなどをお願いすべく、現在協議中である。

その他の質疑・質問

- 老朽化した公共施設の管理について
- 地域インフラ維持・補修事業について
- 合特法支援事業について

災害時にはもっとスムーズな復旧対応を



問 市立中学校における制服の現状と今後について問う

市立中学校の制服の考え方として時代に沿ったものに新しくしていくべきであり、LGBTQなど多様性や個性を生かすためにも教育委員会が方向性を指示して進めていくべきである。また、他市では、制服を見直した際に、見直す前の制服も引き続き着用できるようにしているため、兄や姉などからのお下がりを活用しやすくなり、制服購入費用の負担軽減にもなるが、津市の考えは。

答 先進的な事例を踏まえ、制服の見直しを学校へ発信していく

制服の見直しのメリットには、生徒の性の多様性への配慮、活動のしやすさや防寒対策など、生徒の多様なニーズに応えるものになるという点が挙げられている。

今後、制服を見直すに当たっては、生徒が話し合う場を設けたり、保護者へのアンケートを行ったりするなど、少数派の意見も尊重しつつ、生徒個人の能力や自主性を伸ばすものとなるように配慮することが必要である。また、先進的な他市の事例も踏まえつつ、今後も継続して積極的な見直しを行っていくよう、教育委員会から各学校へ発信していきたい。

その他の質疑・質問

- 津ボートレース事業のパーク化計画について
- レインボーホールの状況は
- 今後の計画は
- 訪問による産後の子育て支援の充実について
- 市立中学校における校則について
- 上下水道の総合評価落札方式による入札の現状と今後について

津市モーターボート競走場

